

# 日上市 少子化対策・子育て支援に関するニーズ調査 (一般)

## 《 調査ご協力をお願い 》

日頃から、市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境の整備を図るため、「ひたち子どもプラン2015」に基づき、少子化対策・子育て支援を推進しています。

2020年度を初年度とする次期計画の策定に当たり、これまでの事業を振り返り、さらに市民の皆様のご結婚や子育てに関する実態やご要望・ご意見などを把握するため、日上市少子化対策・子育て支援に関するニーズ調査を実施することといたしました。

この調査は、住民基本台帳の中から20歳から50歳の方1,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた内容は、市や国県の子育て支援施策の検討のみに利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、今回は、対象を特定した4種類の調査を実施いたします。そのため、他の調査票が届く場合がございますので、その際には、あわせてご協力をお願いいたします。

平成30年11月

日上市長 小川 春樹



### 【ご記入にあたってのお願い】

- 1 特にことわりがない場合は、封筒のあて名の方にご記入ください。
- 2 記入にあたっては、あて名のご本人の方がご記入ください。
- 3 選択肢は、番号を○で囲んでください。
- 4 質問によっては、1つだけお答えいただくものと、複数お答えいただけるものがありますので、各設問の指示に従ってお答えください。
- 5 回答で「その他」を選んだ方は、その番号を○で囲み、( ) がある場合は、( ) 内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
- 6 質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、矢印やことわり書きにご注意ください。
- 7 ご記入が済みましたら、お手数でも同封の返信用封筒に入れ封をし、  
**平成30年12月14日(金)まで**に、切手を貼らずにご投函ください。

【記入上の不明な点や調査についてのお問合せは、下記までお願いします。】

日上市保健福祉部子ども局子育て支援課 担当：藤田、鴨志田

TEL 22-3111 内線282 / IP電話 050-5528-5071

・・・ \*問1～問12は、すべての方にお伺いします ・・・

**1 あなたご自身とご家族の状況についてお伺いします。**

問1 あなたの性別をお選びください。

1 男性	2 女性
------	------

問2 あなたの年齢についてご記入ください。

( \_\_\_\_\_ 歳) ※11月1日現在の年齢

問3 あなたは、現在結婚されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 未婚	2 既婚	3 死別	4 離別
------	------	------	------

問4 あなたは現在、同居しているご家族がいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 配偶者	2 子ども(あなた自身の子ども)
3 父母(あなた自身または配偶者の父母)	4 祖父母(あなた自身または配偶者の祖父母)
5 一人暮らし	
6 その他(具体的に: _____)	

問5 あなたは日立市にお住まいになって何年になりますか(トータル年数でお答えください)。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 生まれてからずっと	2 5年未満
3 5年～10年未満	4 10年～20年未満
5 20年～30年未満	6 30年以上

問6 あなたのご職業について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 会社員	2 会社・団体等の役員
3 公務員(教職員を除く)	4 教職員
5 自営業	6 農林漁業
7 契約社員・派遣社員	8 パート・アルバイト
9 学生	10 専業主婦(夫)
11 無職	
12 その他(具体的に: _____)	

問7 あなたの年収（税込）について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 なし	2 200万円未満
3 200～300万円未満	4 300～500万円未満
5 500～700万円未満	6 700～1,000万円未満
7 1,000～1,500万円未満	8 1,500万円以上

問8 現在、お住まいの住居の形態について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 持家（一戸建て）	2 持家（マンションなどの共同住宅）
3 賃貸（一戸建て）	4 賃貸（アパート、マンションなどの共同住宅）
5 公営住宅	6 社宅
7 寮、住込み、下宿など	8 その他（具体的に： )

問9 結婚・子育てと仕事の関係で、あなたが考える女性の働き方はどれですか。一番あてはまると思われる番号1つに○をつけてください。

1 結婚はせず、子どもは持たないで仕事を続ける
2 結婚はするが、子どもは持たないで仕事を続ける
3 子どもは持つが、子どもの成長とは関係なく、仕事を続ける
4 子どもは持つが、子どもの成長に応じて仕事を変える（勤務形態等）
5 子どもが生まれたのを機にいったん退職し、子どもの手が離れたら仕事をする
6 子どもが生まれたのを機に退職し、育児に専念する
7 結婚後は、仕事をしない
8 特にない
9 わからない
10 その他（具体的に： )



問 10 結婚を希望している人に対して、結婚を促進する取り組みとして何が有効だと思いますか。あてはまる番号を3つ以内で○をつけてください。

- |    |                                    |   |
|----|------------------------------------|---|
| 1  | 雇用対策によって、安定した雇用機会を提供すること           |   |
| 2  | 賃金を上げて、安定した生活を営めるよう支援すること          |   |
| 3  | 長時間労働の是正等によるワークライフバランスの推進          |   |
| 4  | 結婚や住宅取得にかかる資金の貸付や補助を行うこと           |   |
| 5  | 夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実を図ること       |   |
| 6  | 子育て支援事業の充実                         |   |
| 7  | 若者の結婚を推奨するような啓発活動を行うこと             |   |
| 8  | 交際にあたってのノウハウを学ぶためのセミナーの開催          |   |
| 9  | 男女の出会いの場（婚活のパーティーやイベントの開催等）を提供すること |   |
| 10 | わからない                              |   |
| 11 | その他（具体的に：                          | ） |

問 11 結婚する機会を増やすため、行政が婚活のパーティーやイベントを開催することについてどう思われますか。一番あてはまると思われる番号1つに○をつけてください。

- |   |                                 |   |
|---|---------------------------------|---|
| 1 | 個人の問題なので、行政が主催（かかわる）するのはおかしい    |   |
| 2 | 個人の問題であるが、行政が主催（かかわる）をしてもかまわない  |   |
| 3 | 未婚者の増加は社会的問題であり、行政が積極的に支援すべきである |   |
| 4 | わからない                           |   |
| 5 | その他（具体的に：                       | ） |

問 12 行政がかかわる場合、どのような支援策があるとお考えですか。

--



・・・\* 問 13～問 24 は、未婚又は現在独身の方（結婚経験のある方を含む）にお伺いします・・・

【既婚の方は記入せずに 7 ページの問 25 へ】

## 2 結婚や就労についてお伺いします。

問 13 現在結婚していない理由について、あてはまる番号を 3 つ以内で○をつけてください。

1 結婚するには、まだ若すぎる	2 結婚する必要性を感じない
3 結婚資金（挙式、新生活の費用）がない	4 結婚生活を送る自信がない
5 独身の自由さや気楽さを失いたくない	6 家事や育児が負担に思える
7 仕事をやめたくない	8 異性とうまく付き合えない
9 結婚する相手と知り合うきっかけがない	10 経済力がない
11 面倒くさい	12 親が結婚に反対している
13 結婚にはこりこりである	14 異性に興味がない
15 一人っ子であるために、結婚するのにためらいがある	
16 その他（具体的に： _____）	

問 14 現在、婚約者や交際している人がいますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 はい ⇒ 問 15 へ	2 いいえ ⇒ P.5 問 17 へお進みください
---------------	---------------------------

問 15 婚約者や交際している人と結婚するとしたら、障害になることはありますか。あてはまる番号 3 つ以内で○をつけてください。

1 結婚資金、結婚後の生活資金が足りない	2 結婚後の住居のめどがたたない
3 親や周囲が結婚に同意しない	4 親との同居や扶養の問題
5 経済力に不安がある	6 仕事上の問題
7 健康上の問題	8 障害になることはない
9 その他（具体的に _____）	

問 16 出会ったきっかけはなんですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 趣味やサークルなど	2 友達と合コンや仲間づくり
3 自治体が主催する婚活パーティーやイベント	4 民間が主催する婚活パーティーやイベント
5 お見合い	6 友人や知人の紹介
7 勤務先	8 学校、同窓会など
9 いばらき出会いサポートセンター(会員登録)	10 結婚相談所
11 その他（具体的に _____）	

問 17 あなたは、結婚についてどのように思われますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 人は結婚すべきだと思う	2 結婚する、しないは個人の自由である
3 結婚する必要はない	4 わからない
5 その他（具体的に	)

問 18 あなたはご自身の結婚についてどのようにお考えですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 ぜひ結婚したい	2 できれば結婚したい
3 どちらかといえば、結婚をしたくない	4 独身でいたい
5 わからない	
6 その他（具体的に：	)

問 19 あなたは結婚生活についてどのようなイメージをお持ちですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 楽しいイメージ（負担は感じない）	2 負担よりも楽しさのほうが大きい
3 負担と楽しさが同程度	4 楽しさよりも負担のほうが大きい
5 どちらともいえない	
6 その他（具体的に：	)

\* 問 19 で「3 負担と楽しさが同程度」、「4 楽しさよりも負担のほうが大きい」を選ばれた方にお伺いします。

問 19-1 結婚生活に対して負担を感じる理由について、あてはまる番号を 3 つ以内で○をつけてください。

1 家事	2 育児
3 経済的なこと	4 自由が制約される
5 相手の父母との関係	6 仕事と家庭の両立
7 その他（具体的に：	)

問 20 結婚相手の条件として何を重視しますか。あてはまる番号を 3 つ以内で○をつけてください。

1 収入	2 学歴	3 職業
4 容姿	5 愛情	6 性格
7 価値観	8 ライフスタイル	9 相手の親との別居
10 自分の親との同居	11 その他（具体的に：	)

問 21 「いばらき出会いサポートセンター」(\*)をご存知ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

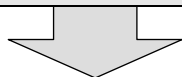
(\*) いばらき出会いサポートセンター

結婚を希望する独身男女に、相談及び出会いの機会を提供するために設立された組織。茨城県と茨城県労働者福祉協議会が共同で設立し、市長会・町村会をはじめ多くの団体の支援により活動を行っている。

1	知っている会員登録している	2	知っている利用したことがある	3	知っているが利用したことはない	4	知らない
---	---------------	---	----------------	---	-----------------	---	------

問 22 独身男女のための出会いの事業(パーティーやイベント)に参加したことがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1	ある	2	ない ⇒ P.7問23へお進みください
---	----	---	---------------------



問 22-1 具体的にはどのような出会いの事業に参加したことがありますか。ア～ウの各事業について、あてはまる内容の番号すべてに○をつけてください。また、ア～ウの事業以外で参加したことがある場合は、「エ その他」の( )内に具体的な事業や内容をご記入ください。

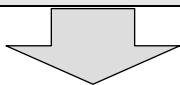
事業	内容	相談	お見合い	セミナー	パーティー	その他
ア	日立市(ひたち出会い応援協議会(*))が実施する事業			3	4	
イ	いばらき出会いサポートセンターが実施する事業	1	2	3	4	5
ウ	民間事業者が実施する事業	1	2	3	4	5
エ	その他(具体的に: )					

(\*) ひたち出会い応援協議会

日立市の独身男女の出会い・結婚をまちぐるみで応援する環境を整備するため、関係機関・団体等による情報交換及び事業連携を図ることを目的に設置した団体で、日立市に事務局を置き、出会い・結婚を応援する事業に関する活動を行っている。

問 23 今後、市や県などの公的機関が実施する、独身男女のための出会いの事業に参加したいと思いませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 参加したい	2 参加したくない	3 どちらともいえない
---------	-----------	-------------



問 23-1 どのような事業に参加したいと思いませんか。  
具体的にあれば、ご記入ください。

--

問 24 平成 28 年 10 月から実施している「日立市結婚新生活支援事業」(\*)をご存知ですか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(\*) 日立市結婚新生活支援事業

若い世代の婚姻数増加を図り、本市の少子化対策を推進するため、経済的理由で結婚に踏み出せない若い世代を対象に、結婚に伴う新生活に係る費用（住宅の購入、賃貸の新居の契約に伴う初期費用や引越費用）を補助する事業を行っている。（対象は、夫婦ともに婚姻日における年齢が 34 歳以下かつ世帯所得が 340 万円未満の世帯で、補助限度額は最大 35 万円）

1 知っている	2 聞いたことはあるが、詳しくは知らない	3 知らない
---------	----------------------	--------

・・・ \* 問 25～問 30 は、現在結婚している方にお伺いします ・・・

【該当しない方は記入せずに 10 ページの問 31 へ】

**3 結婚や結婚生活についてお伺いします。**

問 25 あなたは、結婚についてどのように思われますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 人は結婚すべきだと思う	2 結婚する、しないは個人の自由である
3 結婚する必要はない	4 わからない
5 その他（具体的に	)

問 26 あなたの初婚時の年齢について、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 20 歳未満	2 20 歳以上 25 歳未満	3 25 歳以上 30 歳未満
4 30 歳以上 35 歳未満	5 35 歳以上 40 歳未満	6 40 歳以上 45 歳未満
7 45 歳以上 50 歳以下		



問 27 あなたの配偶者（配偶者であった方）のご職業について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |              |             |               |
|--------------|-------------|---------------|
| 1 会社員        | 2 会社・団体等の役員 | 3 公務員（教職員を除く） |
| 4 教職員        | 5 自営業       | 6 農林漁業        |
| 7 契約社員・派遣社員  | 8 パート・アルバイト | 9 学生          |
| 10 専業主婦（夫）   | 11 無職       |               |
| 12 その他（具体的に： |             | ）             |

問 28 あなたとあなたの配偶者は結婚後、どのようなライフスタイルをとっていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |  |   |
|--|---|
| 1a 配偶者（妻）は結婚を機に退職                      |   |
| 1b 配偶者（夫）は結婚を機に退職                      |   |
| 2 共働きを続けている（現在子どもはいないが、将来的にはほしいと思っている） |   |
| 3 共働きを続けている（現在子どもはおらず、将来的にも作る予定はない）    |   |
| 4a 配偶者（妻）は出産を機に退職                      |   |
| 4b 配偶者（夫）は出産を機に退職                      |   |
| 5a 配偶者（妻）は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職       |   |
| 5b 配偶者（夫）は出産を機に退職し、子どもの成長とともに再就職       |   |
| 6 出産後も共働きを続けている                        |   |
| 7 わからない                                |   |
| 8 その他（具体的に：                            | ） |

\* 4 a、4 b、5 a、5 b を選ばれた方にお伺いします。

問 28-1 退職した理由について、あてはまる番号を3つ以内で○をつけてください。

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1 職場の雰囲気             | 2 職場への遠慮        |
| 3 仕事と家事・育児の両立が出来なかった | 4 保育施設の利用が難しかった |
| 5 育児休業の制度がなかった       | 6 育児休業が取りづらかった  |
| 7 家族（夫や父母）が強くすすめる    | 8 子育てに専念したいから   |
| 9 その他（具体的に：          | ）               |



問 29 あなたは結婚生活についてどのように感じていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 結婚生活は楽しい（負担は感じない）	2 負担よりも楽しさのほうが大きい
3 負担と楽しさが同程度	4 楽しさよりも負担のほうが大きい
5 どちらともいえない	6 その他（具体的に： _____）

\* 問 29 で「3 負担と楽しさが同程度」、「4 楽しさよりも負担のほうが大きい」を選ばれた方にお伺いします。

問 29-1 結婚生活に対して負担を感じる理由について、あてはまる番号を 3 つ以内で○をつけてください。

1 家事	2 育児
3 経済的なこと	4 自由が制約される
5 相手の父母との関係	6 仕事と家庭の両立
7 その他（具体的に： _____）	

\* 問 30 は、現在お子さんがいない方にお伺いします。

問 30 今の気持で結構ですが、将来も含めて子どもがほしいと思いませんか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 ほしい	2 ほしくない	3 どちらともいえない
-------	---------	-------------

問 30-1 現在、子どもがいない理由について、あてはまる番号を 2 つ以内で○をつけてください。

問 30-2 「ほしくない」、「どちらともいえない」と思う理由についてご記入ください。

1 まだ若いから
2 経済的負担が大きいから
3 仕事が忙しいから
4 ほしくてもできないから（不妊）
5 自分のライフスタイルを変えたくないから
6 子どもを持つのが不安だから
7 特に理由はない
8 その他（具体的に： _____）

--

・・・ \*問 31～問 35 は、現在子育て中又は子育て経験のある方にお伺いします ・・・

【該当しない方は記入せずに 12 ページの問 36 へ】

#### 4 育児についてお伺いします。

問 31 子育てについてどのように感じていますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |                    |                   |
|--------------------|-------------------|
| 1 子育ては楽しい(負担は感じない) | 2 負担よりも楽しさのほうが大きい |
| 3 負担と楽しさが同程度       | 4 楽しさよりも負担のほうが大きい |
| 5 どちらともいえない        | 6 その他(具体的に: )     |

\* 問 31 で「3 負担と楽しさが同程度」、「4 楽しさよりも負担のほうが大きい」を選ばれた方にお伺いします。

問 31-1 負担を感じることはどのようなことですか。あてはまる番号を 2 つ以内で○をつけてください。

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1 自分の時間がなくなる         | 2 仕事が続けられなくなる   |
| 3 パートナーの家事・育児参加が足りない | 4 経済的なこと        |
| 5 子どもにどう接してよいかわからない  | 6 子どもがかわいいと思えない |
| 7 子どもの将来             |                 |
| 8 その他(具体的に: )        |                 |

問 32 親のストレスが子どもに接する態度に影響を及ぼしたことはありますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |               |          |
|---------------|----------|
| 1 全くない        | 2 ほとんどない |
| 3 たまにある       | 4 頻繁にある  |
| 5 わからない       |          |
| 6 その他(具体的に: ) |          |

\* 問 32 で「3 たまにある」、「4 頻繁にある」を選ばれた方にお伺いします。

問 32-1 具体的にはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 1 ひどくしかりつける       | 2 たたく  |
| 3 子どもが傷つくような言葉を言う | 4 無視する |
| 5 他の兄弟姉妹との差別      |        |
| 6 その他(具体的に: )     |        |



．．． \*問 36 以降は、すべての方にお伺いします ．．．

## 5 少子化対策・子育て支援についてお伺いします。

問 36 あなたが住んでいる環境で、子育てをするうえで足りないと思われるものは何ですか。あてはまる番号を3つ以内で○をつけてください。

- 1 安全な遊び場や公園
- 2 保育所
- 3 小学生の放課後児童クラブ
- 4 緊急時に子どもを預かってくれるところ
- 5 産科・小児科などの医療機関
- 6 気軽に子育てについて相談ができるところ
- 7 子育て家族にやさしいバリアフリーな施設・設備
- 8 子どものための様々な習い事教室（学習塾を含む）
- 9 子どもたちが所属できる地域のスポーツクラブ（少年団等）
- 10 子育てに関する情報（インターネットやケーブルテレビなど）
- 11 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

問 37 最近子どもの数が減少していますが、あなたはその理由をどのようにお考えですか。あてはまる番号を3つ以内で○をつけてください。

- 1 子育てには教育費を含めたお金がかかるから
- 2 子育てより自分の生活を楽しまたいと考えるから
- 3 家が狭いなどの居住環境が良くないから
- 4 仕事をしながら子どもを産み・育てるのが難しいから
- 5 出産・子育てには、精神的・肉体的負担が大きいから
- 6 結婚をしない人が増えたから
- 7 結婚する年齢が遅くなったから
- 8 出産・子育ては女性の自立の障害になるから
- 9 保育施設が整っていないから
- 10 勤務先の制度（育児のための休暇）が整っていないから
- 11 子どもにとって明るい未来があるとは言えないから
- 12 子育てへの夫の参加度が低いから
- 13 子育てに家族（夫以外）の協力を得ることができないから
- 14 子どもを持つ必要性を感じない人が増えたから
- 15 わからない
- 16 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



問 38 少子化対策・子育て支援について、行政はどのような施策をすべきだと思いますか。あてはまる番号を3つ以内で○をつけてください。

- 1 結婚に対する支援
- 2 不妊治療に対する支援
- 3 母子保健サービスの充実
- 4 医療サービスの充実
- 5 子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場の設置
- 6 親子が安心して集まれる身近な場の充実
- 7 子どもを一時的に預かってくれる場の充実
- 8 就学前の子どもの教育・保育の充実
- 9 放課後対策の充実
- 10 子育て家庭への経済的支援
- 11 児童虐待防止の推進
- 12 子育て世帯への住宅確保支援
- 13 子どもの安全確保の取組
- 14 若者の就労支援
- 15 仕事と生活の調和のとれた働き方の実現に向けた環境整備
- 16 少子化全般にわたる啓発事業
- 17 その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )



問 39 問 38 の施策について、具体的なものがありましたらご記入ください。


問 40 日立市に住み続けたいと思いますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1 思う      2 やや思う      3 あまり思わない      4 思わない      5 わからない

問 40-1 問 40 の主な理由についてあなたのお考えをご記入ください。

問 41 日立市に住んでよかったと思うことや他市町村の方に自慢できることがあればご記入ください。

問 42 最後に、少子化対策・子育て支援に関するご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にご記入ください。



～ 大変多くの質問にご回答いただき、ありがとうございました ～